

# 校内全体研究計画

白井市立桜台小学校

## 1 研究のねらい

- 一人ひとりの子どもの望ましい変容、つまり人間としての成長・発展を促すことを究極のねらいとする。
- 教育に携わる者として、必要とされる資質や力量を高める。

## 2 研究の重点

- 学校教育目標にかかわっての研究的な研修をする。
- 一人ひとりの児童を理解し、自らの力で、社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子どもの育成をめざした学習指導の在り方や評価を工夫する。
- 自分で課題をもち、自主的に取り組む研修をする。

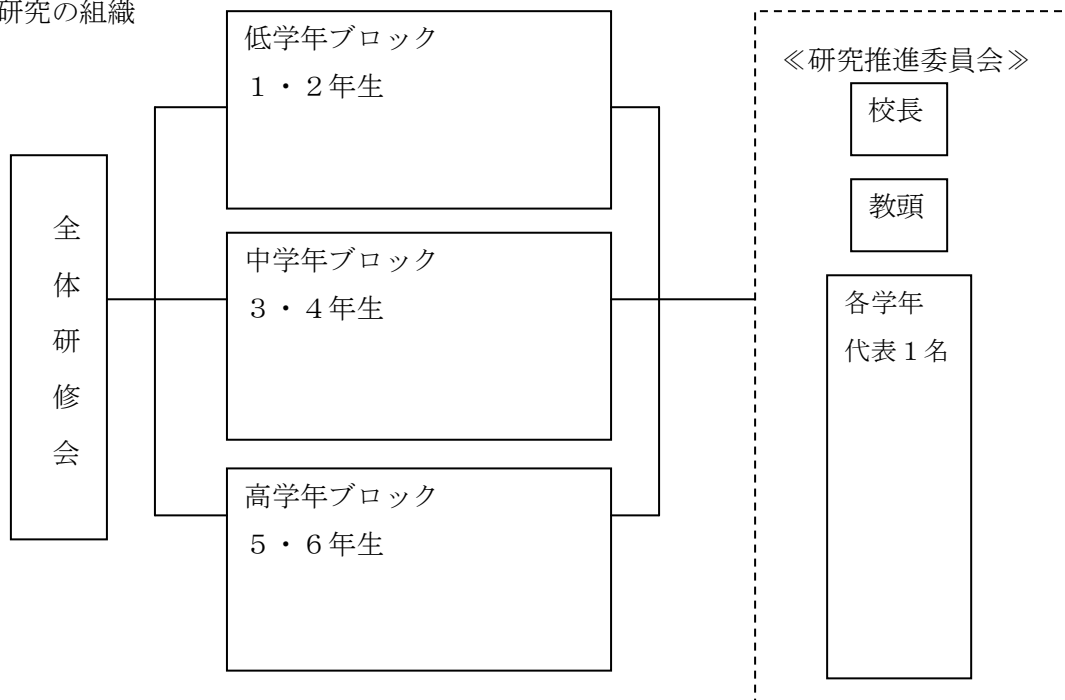
## 3 研究主題

自分の考えを表現できる子の育成

## 4 研究仮説

- ① 子どもたちに目的を明確にもたせて読ませれば、自分の考えをもつことができるだろう。
- ② 表現活動の場の設定を工夫すれば、めあてに応じた表現をすることができるだろう。

## 5 研究の組織



#### <研究推進委員会>

- ・具体的な研究推進についての計画や原案を立案し、研究実践の円滑な運営を図る。
- ・推進方法についての変更事項などを伝達する。
- ・原則として第2火曜日に行う。(16:10~16:30)
- ・毎回の会議の目的を明確にする。(研究主任)

#### <全体会>

- ・研修計画について共通理解し、具体的に実践する母体とする。
- ・原則として木曜日に行う。
- ・受講、実技研修、研究協議を行う。

#### <低・中・高学年ブロック>

- ・児童の実態を把握したり、教材研究を深めたりして、研究計画をより具体的に実践するブロックとする。特別支援教室担任・図工専科・音楽専科・養護教諭・栄養士も含む。

## 6 研究の方法と内容

### <研究教科>

#### ○国語科について

- ・実態把握
- ・研究主題、研究仮説、主題設定の理由、研究のねらいの吟味
- ・理論研修
- ・授業による実践的研究

※一人1回指導案を書いたの授業を行う。事前授業・事後授業(参観については、ブロック)も含む。特別支援教室担任・専科についても、同様に指導案を書いたの授業を行う(但し、国語科とは限らない)。

※原則として、講師の指導を受ける。授業研の日程は、講師の都合により、木曜日とは限らない。